

## 原作翻訳者が語る

### トルナトーレ監督の映画とイタリア料理



映画『ニュー・シネマパラダイス』で知られるジュゼッペ・トルナトーレ監督。歴代の作品には、出身地のシチリアをはじめ、イタリアの食のシーンが散りばめられ、映画のなかの人びとの暮らしを生き生きと感じさせてくれます。

昨年秋に公開された『ある天文学者の恋文』の原作小説の翻訳者が、今までのトルナトーレ映画のなかのイタリア郷土料理・食材のシーンを取りあげ、映画の小道具として料理が果たす大切な役割をお話しします。また、料理の背景にあるシチリア、とくにパレルモ県の特異な歴史についても解説します。

授業後、レストランテ文流で監督の出身地バゲリーアのあるパレルモ県の料理をいただきながら、食材や調理法にどのような特徴があるのかを賞味し、解説を聞きます。

語学レベルに関わらず、どなたでもご参加頂けます。授業と食事会を組み合わせた特別講座です。



中村 浩子（なかむら・ひろこ）

イタリア語翻訳・文筆家。東京外国語大学イタリア語学科卒。本田技研工業、新聞社『ラ・レプブリカ』極東支局を経て、翻訳・文筆へ。著書に『「イタリア郷土料理」美味紀行』（小学館文庫）。最新の訳書に映画監督G・トルナトーレの初の小説『ある天文学者の恋文』、その他にスローフード運動の創始者C・ペトリーニ著『スローフード・バイブル』（NHK出版）他多数。日本菓子専門学校外部講師。

【日 時】2017年2月11日（土・祝日）

①（講義）11:00～12:30 ②（食事会）13:00～14:30

【会 場】①リンガビーバ・イタリア語教室 ②レストランテ文流高田馬場

【受講料】●8,000円（'16年10月期受講生）●8,500円（一般）

【定 員】12名（最小開講人数6名）

【申込締切】1月31日（火）※定員に達した時点で締切ります。

締切日以降、定員に余裕がある場合は受付いたします。

